

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC310	科目名	介護実習指導 I	担当者名	三國 美香
授業の概要	介護福祉士に求められる基本的介護を提供できる実践力を養う。また、実習に関する各施設の仕組みや役割を理解する。併せて、利用者の個性性を重視した総合的な日常生活支援ができる能力を養う。				
科目の到達目標	①実践を通して人間としての基礎と社会人、職業人としての基礎を身につける。②自己の学習課題を明確に、実習目標を立て目標に沿って日々実習に取り組む。③実践を通して、各領域で習得した知識と技術の統合を図る。④チームケアとしての介護福祉士の役割を理解する。⑤個別ケアを通して自らの介護観を形成する。				
DPの観点	①判断力 ②専門知識・技能 ⑩論理的思考力				
授業時間外学修(予習・復習)	「介護実習の手引き」とテキストの習熟。施設巡回指導、帰校日等により、学生個々の理解度に応じた助言指導。実習指導担当者等とのコミュニケーションを図る。事前学習・ふりかえりのための時間はそれぞれ1時間程度の学習をすること。				
フィードバックの方法	フィードバックシート、レポート				
単位認定の要件	実習前の確認事項、授業態度、実習に必要な姿勢等から総合的に判断する。				
評価の方法・割合(%)	レポート70% リアクションペーパー30%				
履修上の注意事項	「介護実習の手引き」を毎時間使用します。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			介護実習の概要：他教科との関連、実習の基本概要を理解する	①	リアクションペーパー
2			実習の意義と目的：実習の意義と目的	②	リアクションペーパー
3			実習内容の把握：実習の流れ(実習前・実習中・実習後)	②	リアクションペーパー
4			実習の心構え：実習に向けた留意点	①	リアクションペーパー
5			実習種別と目的：各実習の種類と目的と内容	⑩	リアクションペーパー
6			事前学習の意義と目的	②	リアクションペーパー
7			実習前学習：実習の留意事項、ポイント	②	リアクションペーパー
8			実習先の特徴と支援体制①入所型施設	①	リアクションペーパー
9			実習先の特徴と支援体制②障害者施設	①	リアクションペーパー
10			実習先の特徴と支援体制③通所型施設	①	リアクションペーパー
11			実習後学習：実習後の振り返り	①、⑩	リアクションペーパー
12			記録の内容：的確な記載方法	①	リアクションペーパー
13			場面シミュレーション：場面に応じた対応の演習	①	リアクションペーパー
14			実習体験の評価と整理①：事後学習の意義と目的	②、⑩	リアクションペーパー
15			実習体験の評価と整理②：記録の手直し、報告会、評価	②、⑩	リアクションペーパー
期末試験			課題レポートを作成する		

使用テキスト	『新・介護福祉士養成講座』第10巻「介護総合演習・介護実習」荘村明彦(中央法規)
参考文献 参考URL	介護実習の手引き(青森明の星短期大学)
備考	

10の観点	①判断力②専門知識・技能③意欲・継続力④協働力⑤コミュニケーション能力⑥幅広い教養⑦主体性⑧社会性⑨情報活用能力⑩論理的思考力
-------	---

授業の自己評価	
---------	--